



No.24 柏市を教育・文化のまちに。

山下洋輔新聞

無所属

元教師

2児の父

ボランティア募集！

山下洋輔は、クリーンな政治を目指しています。皆様のお力が必要です。この新聞を配布して下さる方を募集しています。散歩がてら、ご近所だけなど、何枚でもかまいません。地域をよりよくするため、一緒に活動しましょう。

2020年3月30日

3月の議会では、柏市議会から新型コロナウイルス対策を強く要請しました。

○ 新型コロナウイルス感染拡大対策に関する情報

状況は刻一刻と変化しています。

山下洋輔のブログからも、柏市の新型コロナ対策についての最新情報を報告していますので、ご覧ください。

[山下洋輔ホームページ] <https://y-yamasita.com>

山下洋輔HP



①SNSからは、山下の情報発信だけでなく、皆様からのご意見も頂き、柏市の対策に反映させられるよう、議会から働きかけます。アイデアやご要望、ご相談、不安な気持ちも、山下が受け止めます。

②[Twitter] @yosukekayama

③[山下洋輔公式LINE] @kashiwacity

山下洋輔公式LINE



もちろん、SNSをお使いになられない方からも、今まで通り、ご連絡お待ちしております。

④[メール]info@y-yamasita.com ※yamasita に「h」は入りませんので、ご注意ください。

⑤[電話]04-7170-0668 ※携帯電話に転送しています。

⑥[FAX]03-03-6745-9416 (※eFAXを使用。ちゃんと届きます！) Facebookを使用されている方は、以下もご覧ください。

⑦[Facebook]柏市議会議員山下洋輔 @yamashita.yosuke

⑧[Facebook] 柏まちづくり倶楽部・カシワ一揆 @ikki.kashiwa

⑨参考となる情報

[東京都HP] 柏市は、東京都内に通勤通学する人口が多く、東京都の対策に準じた対策が必要です。

[山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信] 現状で分かっている正確な情報として、常にチェックしています。

柏市からも情報発信していますが、さらなる工夫を求めています。また、感染者情報の公開のあり方について、学校・子ども関係、経済対策、医療・福祉などについて、日々、働きかけているところです。これまで前例主義だった市役所でも、前例のない事態に対し、一番いい方法を実行しようと、真剣に向き合っていると感じます。

山下洋輔のプロフィール

1978年4月生まれ。41歳。

東葛飾高校卒業。早稲田大学教育学部卒。同大学院修士課程修了後、土浦日大高校にて教諭。早稲田大学大学院教育学研究科博士課程を単位取得後退学。図書館司書資格。

「柏まちなかカレッジ」学長として市民大学を主宰し、地域の教育・文化を盛り上げている。

【趣味・特技】歴史散策、剣道、クレヨン絵画、カポエィラ、三線、バイク、バスケット、JAZZ

【家族】妻、長男（2014年生まれ）、長女（2017年生まれ）

※タイトルのイラストは、『ひとりごはんの背中』（講談社）で著者の能町みね子さんの取材を受け、描いて頂いたものを使用しています。

柏まちづくり倶楽部開催（毎月最終木曜日 19時～）

参加ご希望の方は、ご連絡ください。連絡先は裏面に記載しています。

○ 毎週金曜23時～LIVEトーク「柏市をもっと良くするための作戦会議！」



行政との話し合い、日々のご相談、活動のネットワークから、山下は多くの情報を得ています。皆さんと地域の情報を共有し、もっと気軽に意見交換を出来ないか、考え続けてきました。市政報告会という堅苦しいですね。

そこで考えついたのが、SNSを使ったLIVEトークです。

SNSのLIVEトークでは、会場に足を運ばなくていいので、子育てや介護中でも、天気が悪くても参加でき、意見や要望を伝えることができます。見るだけでも、途中退出でもOKです。

文字のコメントやビデオチャットで自由に参加して頂き、対話し、一緒に柏をより良くしていきましょう！

InstagramやFacebookで山下洋輔をフォローしていただければ、LIVEトークに参加できます。 Instagram @yosukeyam

○ 待機児童—魅力ある街には待機児童という矛盾

今年の保育所入園状況は本当に厳しい状況です。3月17日時点で、入園保留者は約250名。特に、田中や柏の葉、柏中央地域は厳しいです。

議会でも質問しましたが、保育園を建てられる場所に建てるのではなく、建てなければならない場所に設置すべきです。民間任せでなく、柏市として、そのための用地を確保することを提案しました。

令和2年度に、5園を設置し、約400名枠が増員。毎年、保育園を新設しても、まだまだ保育園は不足しています。用地取得や保育士採用が間に合わない中、保育園以外の選択肢を作っていくことも必要です。いっそ、保育園に入園しない未就学児には、たとえば月五万円を配って、自主保育や一時保育施設を充実させることも検討すべきではないでしょうか。

第二次審査終了時点で、127世帯が兄弟姉妹で違う園に通っています。

保育園入園のポイントを加算するために、離婚を検討しているという声もお聞きます。子育てだけでなく、仕事や将来の不安などから精神的に追い込まれています。入園相談の窓口で、悩んでいる親を早期発見できる体制を整えていくことも提案しました。「保活」にかかる親の負担が大き過ぎます。

家族形態もライフスタイルも多様化し、働き方改革により在宅勤務も増える一方で、自営業には産休育休制度がないなど、保育園利用調整基準を見直すべき時です。

「子育てに優しい都市」をうたい、子育て世帯の流入をはかり、税収の増加を目指すことは、自治体を経営する者としては間違いではないかもしれませんが、しかし、子どもが不幸になっていないでしょうか？子どもの視点も取り入れ、健やかに成長できる環境を整えることこそを、一番に考えた柏市の政治を求めます。

山下から一言

柏の葉の税関研修所に、武漢からの帰国者が来た2月半ばくらいから、生活が激変しました。市民の命と暮らしを守れるよう、感染拡大を食い止められるよう、そしてこの機会に、これまで変えられなかった惰性的な慣習を変え、新しい社会を切り拓いていけるよう、全力を尽くします。

連絡先

TEL: 04-7170-0668

Mail: info@y-yamasita.com



LINE@ kashiwacity

山下の活動や考えを報告しています。

ご感想やご意見もお寄せ下さい。

[HP] <http://y-yamasita.com>

(ブログほぼ毎日更新してます！)

[twitter] @yosukeyama



山下洋輔HP